

題材名「奈良のガイドブックを作ろう」

目標

- ・遠足に行った奈良について、インターネットを使い、更に詳しく学習する。
- ・写真を入れたり、レイアウトを工夫したりして、楽しい「奈良のガイドブック」を作る。

コンピュータを活用する利点

インターネットを利用すると、コンピュータが好きな子ども達が楽しく奈良の調べ学習を進めることができると思われる。また、ガイドブックを作る際には、「ワード」を使うと、写真の大きさや、字体、背景やフォントの色、タイトルの工夫などが簡単にでき、また訂正するのも簡単にできる。その手軽さから、これも子ども達が楽しんで取り組むことができると考える。

授業の流れ

PCルームの約束を確かめる。

インターネットで、奈良について、更に深く調べる。

調べたことを、Wordで文書にする。

Word文書に添える写真を決め、「文書の折り返し」「縁取り」などの処理をする。

Word文書の全体を見渡して、字の装飾、写真の位置などのレイアウトを工夫する。

出来上がった作品から印刷して、壁に表示する。

ICT活用場面

まずは、奈良のことについて、インターネットで更に調べる際に、検索をどうすれば良いかについて考えさせた。ただ検索ワードを「奈良」とするよりは、「東大寺 大仏殿」など、2言語を同時に入力して「絞り込み検索」ができることを指導した。またフリー百科事典「ウィキペディア」についても、内容の正確さの問題点も含めて、その利用の手軽さを指導した。

Wordの文字入力については、子ども達も随分と簡単に出来るようになっていたが、写真の挿入の仕方や、その後の「テキストの折り返し」、写真の大きさの変え方、位置の変え方、縁取りの変え方などはほとんど知らなかったようなので、それについては全体、個別も取り混ぜながら指導をした。

成果と課題

もともとパソコンが好きな子どもが多いので、自分の考えにこだわって、それぞれ個性的なものが出来ていたし、子ども達も懸命に取り組むことができた。

ただ写真の処理の仕方は、まだまだ自分のものにできていない。これから、PowerPoint、HomepageBuilderを使う上でも、この技術は必要不可欠なので、何回かの練習が必要だと感じた。

ICT活用環境等

使用（周辺）機器	教師用デスクトップPC(2台)、 プロジェクター、スクリーン、 児童用ノートPC(40台)、 カラーレーザープリンタ
使用ソフト	MS-Word、Internet Explorer
使用教室	メディアセンター（PCルーム）